

CYCLE MEISTER AWARDS

一般軽快車納車整備採点判断基準表

ハンドル	1	ハンドル中心で固定されている。(クランプ部のローレット加工部分が見えていない)	中心で固定	—	—	ズレている。
	2	ステムに確実に固定され、容易に動かない。	動かない	—	—	動く
	3	グリップ部の角度はステム延長線上に対して90度	適正(90度)	範囲内(85-95度)	—	評点2以上のずれがある
ステム	4	車体進行方向に対してまっすぐ固定されている。	まっすぐで固定	—	—	ズレている。
	5	最小嵌め合い限界線がフォークコラム上端より10mm程度挿入された位置	良好	おおむね良好	—	限界線が露出
	6	ハンドルを握って左右に動かしても動かない。	動かない	—	—	動く
ブレーキレバー	7	車体を正立させブレーキレバー側面に水準器を当て左右共に45～60度の範囲内	範囲内(45-60度)	—		範囲外(44度未満、61度以上) 左/右ブレーキレバー角度が明らかに違う。
	8	引き代はレバー全ストロークの1/3程度で前/後で引き代の著しい差がない。	適正	多少のずれはあるがほぼ1/3で収めている。	左右レバーストロークは同じだが1/2以上と大きい。	グリップにレバー端が接触するほどストロークが大きい。
	9	馴染みだし(初期伸び調整)を行っている。	適正	—	—	馴染みだしを行っていない。
ベル	10	ベルの上面が上方を向き、打ち子が指で操作しやすい位置にある。	適正	—	—	打ち子に指が届かない。上面が極端に内向き(外向き)
	11	正常に動作する。	—	鳴る。	—	鳴らない。
	12	固定力は本体を握って故意に動かしたら動く程度	適正	—	—	全く動かない
ヘッドパーツ	13	Fフォークの回転に違和感がなく、ガタツキも生じていない。	問題なし	—	—	違和感・ガタツキがある。
	14	ランプブラケットは進行方向に対してまっすぐ取り付けられている。	適正	—	—	ズレている
前カゴ	15	背面固定金具(ボルト)は水平かつ均等に締めこまれている。	適正	—	—	ズレている
	16	進行方向に対してまっすぐ、底面は水平or若干の後ろ下がり	適正	—	—	ズレている or 前下がり or その両方
前照灯	17	本体がハブ軸ラジアル線に沿って固定されている。(本体ごと握って動かしても容易に動かない)	適正	—	—	意識されていない。本体が動く。
	18	ダイナモローラ一部がタイヤ側面のローラー接触部に面で接している。	適正	おおむね良好	—	ローラー一部の角のみで接触している。
	19	レンズ面が地面に対して90度になっている。	適正	おおむね良好	—	明らかな上向き・下向き
	20	動作確認(点灯・異音の有無)	適正	—	—	点かない・異音あり
前輪	21	フロントフォーク左右振り分け中心で固定されている。	適正	—	—	ズレている。
	22	ハブにガタツキがなくスムーズに回転する。	適正	—	—	ガタツキ、回転が重い。
	23	リムの振れは「横振れ左右1mm未満、縦振れ1mm未満」に抑えられている。	適正	—	—	規定以上の振れが認められる。
	24	全周にわたりタイヤビードが均一に上がっており、いびつな変形がない。	適正	—	—	変形が確認できる。
	25	バルブロックナット、フランジャーナットは適切に締めこまれ、バルブキャップは装着されている。	適正	—	—	未装着、締め込みが緩い。(ロックナットが浮いている)
	26	空気は適切に充填されている。	適正	—	—	充填されていない。

CYCLE MEISTER AWARDS

一般軽快車納車整備採点判断基準表

前輪	27	前/後ハブキャップは取り付けられている。	適正	—	—	装着されていない。
前泥除け	28	前輪に対してまっすぐに取り付けられている。	適正	—	—	歪んでいる。
	29	ステーブリッジ固定金具は上下均等に確実に締めこまれ固定されている。	適正	—	—	上下均等ではない。確実に固定されていない(ビビリ音)
前ブレーキ	30	フロントフォークに接する凹型ワッシャーがフォーククラウン曲面に沿って固定されている。	適正	—	—	沿っておらず浮いている。
	31	左右アームの動きは均一で片効き状態ではない。	適正	若干の不均衡(制動に問題なし)	明らかな片効き	片方がリム制動面に接触している。
	32	ブレーキシューは適正に締めこまれている。	適正	—	—	指でつまんで動かしたら動く。
	33	ブレーキシューがリム制動面の中心より下方位置に固定されている。	適正	リム制動面の中央部	リム制動面の上寄り (上端より1mm下部)	リム制動面上端、タイヤに接触している。
	34	ブレーキ制動時にシュー制動面がリム制動面に完全に接する程度のトーインをつける。	適正(左右各1mm未満)	—	制動時にシュー後端部がリムに接触しないほどトーインがついている。	逆トーイン状態
	35	ブレーキレバーのインナーケーブルタイコ受けにインナーケーブルタイコが嵌っている。	適正	—	—	嵌っていない。
	36	アウターケーブルがブレーキレバー側およびキャリパー本体側ののにアウター受けに嵌っている。	適正	—	—	嵌っていない。
	37	インナーケーブルアジャスターボルトで引き代調整は適量(ロックナットで固定されていない場合は評価0)	アジャスターに頼っていない。(ロックナット固定)	微調整のみ(ロックナット固定) (アジャスターボルト出代3mm以下)	—	主たる調整をアジャスターに頼っている。 (アジャスターボルト出代4mm以上) ロックナット固定なし
	38	本体アーム側ダルマネジに確実に固定され、固定部のインナーケーブルがほつれていない。 引き代再調整時、再固定した際に元のカシメ痕がアーム上方にきていない。	適正	—	—	カシメ部でインナーケーブルがほつれている、 カシメ痕がアーム上方に来ている。
サドル	39	サドルやぐらは最深部まで確実に挿入されており、左右均等に締めこまれている。	適正	—	—	ヤグラが浮いている。左右偏った締め込みになっている。
	40	サドル座面の先端上部と後端上部を結ぶ線が水平、若干の前上がりになっている。	適正(±2度以内)	—	許容(±5度未満)	明らかな前下がり、後ろ下がり(±5度以上)
	41	シートポストの出代はポスト円筒部分が10cm程度露出している程度で固定されている。	適正	おおむね良好	—	ポストテーパ部で固定、限界線の露出
チェーン	42	駆動動作は滑らかで軋み音やい異常なゴリゴリ感もなく、チェーンケースに接触していない。	適正	—	—	回転にゴリゴリ感やチェーンケースに接触している。
チェーンケース	43	取付は確実に固定されており、グラツキがない。	適正	—	—	グラついている
リング錠	44	シートステーに左右均等の位置で確実に固定されており、施錠/開錠も正常に機能する。	適正	—	—	左右均等に固定されていない、施錠/開錠に難がある。
	45	取付バンドのずれ等によりフレームへの傷がない。	適正	—	—	取付バンドの位置合わせによる塗装剥がれがある。
後ろキャリア	46	後ろキャリア中心と車体中心がズレておらずまっすぐに取り付けられている。	適正	—	—	キャリア中心が車体中心とズれている。
後ろ泥除け	47	後輪に対してまっすぐに取り付けられている。	適正	—	—	歪んでいる。
	48	ステーブリッジ固定金具は上下均等に確実に締めこまれ固定されている。	適正	—	—	上下均等ではない。確実に固定されていない(ビビリ音)
	49	後ろリフレクターに汚損・毀損がない。	適正	—	—	汚損・毀損がある。
スタンド	50	スタンドの爪がフレームに沿って隙間なく取り付けられている。(爪が浮いていない)	適正	—	—	爪がフレームに沿っておらず浮いている。

CYCLE MEISTER AWARDS

一般軽快車納車整備採点判断基準表

後輪	51	フレーム振り分け中心に沿って取り付けられている。(車輪センターが出ている)	適正	—	—	ズレている。
	52	左右チェーン引きがフレームエンドから浮いていない。	適正	—	—	浮いている。
	53	ハブにガタツキがなくスムーズに回転する。	適正	—	—	ガタツキや回転が重い。
	54	リムの振れは「横振れ左右1mm未満、縦振れ1mm未満」に抑えられている。	適正	—	—	規定以上の振れが認められる。
	55	全周にわたりタイヤビードが均一に上がっており、いびつな変形がない。	適正	—	—	変形が確認できる。
	56	前/後バルブロックナット、フランジャーナットは適切に締めこまれ、バルブキャップは装着されている。	適正	—	—	未装着、締め込みが緩い。(ロックナットが浮いている)
	57	空気は適切に充填されている。	適正	—	—	充填されていない。
	58	ハブキャップは取り付けられている。	適正	—	—	装着されていない。
後ろブレーキ	59	ブレーキレバーのインナーケーブルタイコ受けにインナーケーブルタイコが嵌っている。	適正	—	5	嵌っていない。
	60	アウターケーブルがブレーキレバー側およびブレーキ本体側にアウター受けに嵌っている。	適正	—	—	嵌っていない。
	61	インナーケーブルアジャスターボルトで引き代調整は適量	アジャスターに頼っていない。	微調整のみ (アジャスターボルト出代3mm以下)	—	主たる調整をアジャスターに頼っている。 (アジャスターボルト出代4mm以上) ロックナット固定なし
	62	本体アーム側ダルマネジに確実に固定され、固定部のインナーケーブルがほつれていない。 引き代再調整時に再固定した際に元のカシメ痕がアーム前方にきていない。	適正		—	カシメ部でインナーケーブルがほつれている。 カシメ痕がアーム前方に来ている。
最終確認	63	車体全体を拭きあげている。	拭きあげ漏れがない。	目立った拭きあげ漏れがない。	—	拭きあげ漏れが目立つ。
整備時間	64	基準:10分 作業制限:15分未満	基準時間(10分未満)	10分以上～14分未満		14分以上